

事業概略書

事業名	内部障害者の社会参加調査研究事業
事業目的	<p>余暇活動または健康維持の観点からスポーツを行なっている内部障害者の多くは明確な診断基準が無いことから、スポーツをすることができないと思い込んだり、逆に自己判断で過度にスポーツをしてしまったりなどの弊害が出ている。</p> <p>本事業は、平成20年度において調査した結果を基に内部障害者の「スポーツを通じた健康の維持」を図るための基準と積極的な社会参加を促進するため、どのようなスポーツをどこまですることができるのかのガイドラインを作成するための調査研究を行うことを目的とする。</p>
事業概要	<p>内部障害者がスポーツする場合の体調管理の方法、健康管理の意識、大会に参加するための注意事項、受入側の留意点等、当協会医学委員会委員や障害者スポーツ指導員等(当協会技術委員会委員)を中心に会議を招集し意見交換を行い、以下の内部障害者が、どのようなスポーツをどの程度まで行なうことができるのかのガイドラインを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直腸、膀胱機能障害 ・循環器系(心臓)機能障害 ・呼吸器系機能障害 ・腎臓機能障害 ・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害
事業実施結果及び効果	<p>本調査研究事業の実施により、多くの内部障害者が安全かつ安心してスポーツを行なうことができるようになり、健康的な生活や積極的な社会参加が促進される一助となる。</p> <p>また、内部障害者自身のみならず、医師や関係者等身近な人々にとっても健康の維持・管理の指導や相互のコミュニケーションの一環として欠かせない基準となるものと思われる。</p> <p>内部障害者が余暇活動としてスポーツを楽しむことから、全国障害者スポーツ大会をはじめとする様々な大会への参加を目指すなど、人生の目標を見つけるためにも必要なものとなる。</p>
事業主体	<p>〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-14-9 三星ビル5階 財団法人 日本障害者スポーツ協会 TEL : 03-5939-7021 E-MAIL : mo0024@jsad.or.jp</p>

(注) 1. 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するので、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。

2. 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途、実施した事業についての報告書冊子を必ず提出すること。